

**はなみがたぼち
花見湯墓地**
日本最大級の自然発生墓地。約2万基の墓石群にハーンは驚き、世の無常を思いました。



**みょうげんじ
妙元寺**
曹洞宗の寺院。こちらの境内でハーンは日本の盆踊りを初めて見たとされています。

**とうごうおんせん
東郷温泉**
東郷湖畔の名湯。レイクビューの湯殿はまるで湖に浸かっているかのような気分に。

**しとりじんじや
倭文神社**
織物を生業とする倭文部が祖神を祭った神社。伯耆国一の宮。境内には「安産岩」も。

**なつどりこう
夏泊港**
鹿野城主・亀井茲矩の命で開かれた小さな漁港。県内で唯一海女漁が残っています。

**はまむらおんせん
浜村温泉**
ハーンが「小さい美しい村」と著した日本海沿いの温泉。民謡「貝殻節」発祥の地。



**だいせんじ
大山寺**
天台宗の古刹。参道には作中に登場する僧兵の大將・信濃坊源盛の石碑があります。



**いざんろう いわさき
依山楼 岩崎**
ラジウム温泉を回遊式露天風呂で楽しめる旅館。藤村は宿の書画帳に友人・田山花袋の書を見つけ、喜びを覚えています。

**みとくさん さんぶつじ
三徳山三佛寺**
険しい山道の果てには国宝「投入堂」が。司馬は三朝名物の木綿豆腐を食し、素朴な味を堪能しました。



司馬遼太郎「因幡&伯耆の歴史探訪」
『街道をゆく』に登場する因幡・伯耆の旅路を3つのコース。この地の素朴な自然と深い歴史文化を文豪気分であらためて旅する。

街道をゆく27 (朝日新聞出版)
因幡・伯耆のみち、梶原街道
司馬 遼太郎/著

作家・司馬遼太郎が実際に歩き思索した大紀行文学。鳥取県の豊かな自然と息づく歴史文化を丁寧に掘り起こした著述に引き込まれます。

登場スポット 早野、因幡国庁跡、鳥取砂丘、白兎海岸、鹿夏泊港、倭文神社、三徳山三佛寺、倉吉市、美保関灯台、美保神社